

広報

いかが

2024年

2

No.386



今月の表紙は、伊賀市消防出初式の様子【詳しくは16ページ】

今月の納税

●納期限 2月29日(木)

固定資産税(4期)

国民健康保険税(8期)

特集

忍者市月間
忍びの里

伊賀

伊賀市の情報
発信中!



伊賀市ホームページ



公式 YouTube
「忍者市チャンネル」



公式 Facebook



10言語対応「広報いが」
カタログポケット



忍びの里 伊賀



知ってほしいこと... 忍者市のこれから

〔仮称〕忍者体験施設を建設中

民間活力を活用するPFI方式で進める「にぎわい忍者回廊」整備事業の一環として成瀬平馬家屋敷跡に（仮称）忍者体験施設を建設しています。

〔外観・コンセプト〕

町中ににぎわいと回遊を生み出す拠点として、情緒ある伊賀上野の城下町の町並みと、風景に溶け込むような施設をめざしています。

〔施設の内容〕

洞窟に見立てたコースでの忍者体験や伊賀の歴史と忍者の世界を体験できるアトラクションのほか、伊賀の食材を使ったグルメ、土産物ブースもあり宿泊もできます。



完成イメージ図

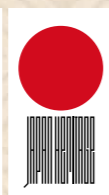
日本遺産ストーリー

忍びの里 伊賀・甲賀リアル忍者を求めてー 2023年度重点支援地域に選定

世界に通用する「忍者・コンテンツ」で地域の活性化を推進

伊賀市と滋賀県甲賀市では、忍者の歴史・文化をストーリーとして伝える「日本遺産」を活用した取り組みを平成29年度から共同で行っています。令和5年度からは、これまでの取り組みが認められ、他地域のモデルとなる「重点支援地域」に認定されました。

訪日旅行の再開の動きが本格化するなか、2025年大阪・関西万博を見据え、関西圏を起点としたリアル忍者の聖地への広域観光ルートを造成します。また、海外客から人気の高いコンテンツである忍者を最大限に活用したインバウンド向けの満足度の高い体験型観光商品化をめざすことや、観光ガイド機能の強化に重点的に取り組んでいきます。



ストーリーの全文



構成文化財の1つの手力神社の花火

忍びの里伊賀甲賀忍者協議会公式サイト



【問い合わせ】観光戦略課
TEL 22・9670
FAX 22・9695
✉ kankou@city.iga.jp

伊賀市は忍者市

忍者は今やテレビやアニメを通じて海外にまで広く知れ渡る、日本を代表するコンテンツのひとつです。伊賀市は伊賀流忍者発祥の地として、かねてよりさまざまな取り組みを通して「忍者」そして「伊賀市」を広く発信しています。

平成29年には、忍者の歴史や精神を継承するとともに、その認知度を国内のみならず世界へ広めるべく、忍者をいかした観光誘客やまちづくりを進めるために、「忍者の日」である2（二）月22（二）日に忍者市宣言を行いました。

今年も、忍者市のことを知ってもらうきっかけとして、2月を「忍者市月間」としてさまざまな取り組みを行います。



忍者市月間中のイベント情報

忍者が大阪に大集合



昨年の連携協定式の様子

昨年2月22日に伊賀市、甲賀市、両市にある3つの観光協会、(公財)大阪観光局の6者で観光振興の推進に関する連携協定を締結しました。

今年は、協定締結団体と世界的ダンサー KENTO MORI (ケント モリ) さんとともに、2月22日午後2時22分に222人の忍者が大阪に集結し、伊賀市・甲賀市が誇る「忍者」を世界へ発信します。

忍者市市長の出前授業

2月15日(木)に市内小学校の児童を対象に、忍者市市長の出前授業を行います。

開催校は毎年異なり、今年はいし野東小学校で開催します。

市長が「伊賀忍者ってなんじゃ?」と題して、リアルな忍者について講義します。授業の後には忍術をモチーフにした給食が提供されます。



上野図書館が忍者市月間特別仕様に

2月1日～28日まで、上野図書館が「忍者図書館」仕様に变身します。

忍者に関する書籍を集めた特集コーナーや、忍者に関する歴史資料の展示コーナーなど、忍者市月間ならではの展示が盛りだくさん。



空き家に関する法律が変わりました

人口減少などによる空き家の増加が大きな社会問題となっています。平成27年には空家法（空家等対策の推進に関する特別措置法）が制定されましたが、今後さらに空き家の増加が見込まれることから、活用拡大、管理の確保、除却などの取り組みを強化するため、令和5年12月に空家法が改正されました。

【問い合わせ】 空き家対策室
☎ 22-9676 FAX 22-9736
✉ akiya@city.iga.lg.jp



空き家放置によるリスク

空き家を放置していると、将来的にさまざまなリスクが生じてきます。

■建物の価値が下がります

使わなくなった空き家は急速に傷んでいきます。資産価値がどんどん下がり、やがて使えなくなり売ることができなくなります。

■不審者の侵入や不法投棄

不審者が侵入することで、犯罪の温床となってしまうたり、敷地内にゴミを捨てられるなどの恐れがあります。

■放火による火災のリスク

空き家の出火原因のほとんどは、放火によるものといわれています。

■動物や害虫のすみかに

手入れされていない空き家が、動物や害虫のすみかになっている事例が見受けられます。

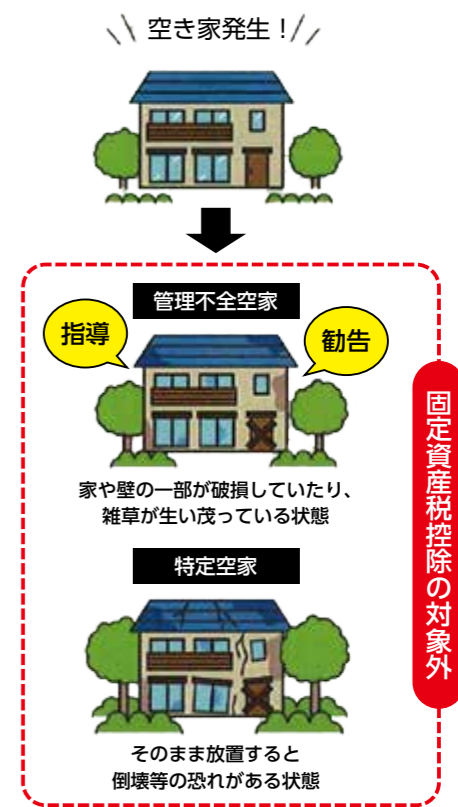
適性に管理が行われていないと、指導・勧告の対象になるかもしれません。なるべく早い段階で空き家を所有し続けるのか、または手放すことも検討するのか、家族や親族と今後について相談しましょう。

何が変わったの？ 改正された法律の一例

放置すれば特定空家等になる恐れがある空き家を「管理不全空家等」として指導、勧告します。空き家の指導対象の範囲が増えるため、これまで以上に所有者の適正管理が求められます。市からの勧告を受けてしまうと、固定資産税の控除が受けられなくなります。

空き家の相談窓口を充実させるため、市が「空家等管理活用支援法人」を指定できるようになりました。「空家等管理活用支援法人」とは、地域で空き家対策に従事する専門家（社団法人やNPO法人）に公的立場を与える制度です。所有者からのごまごまな相談に対し、専門家が民間のノウハウをいかした相談に応じるほか、所有者からの委託により、空き家の活用や管理ができるようになります。今後、市で空家等管理活用支援法人を指定した場合は、市ホームページなどで公表していく予定です。

放置すると**固定資産税が最大6倍**に
特定空家等に加えて**管理不全空家等**も指導・勧告の対象に



空き家を所有したら

■手入れや活用を

人が住まなくなった住宅は早く傷み、庭の草木も生い茂ります。庭木の手入れ、換気や通水、清掃を定期的に行い、適正に管理しましょう。

■売る・貸す

売却または賃貸をお考えの場合は、市の空き家バンクをご利用ください。登録物件は市ホームページで公開します。これまでに200件以上の成約実績があります。（登録要件あり）



■解体の検討も

空き家を放置しておく、老朽化が進み、周囲に危険を及ぼす場合があります。解体することにより、今後の管理の手間や近隣に迷惑をかける心配がなくなります。

特定空家等に認定され、倒壊の危険がある空き家は、解体の補助制度がありますのでご相談ください。



その他の空き家に関する法律

■相隣関係規定の見直し

（令和5年4月1日改正）
空き家の木の枝が境界を越えてきた場合、次のいずれかであれば、越境された土地所有者が枝を切り取ることが可能になりました。

- 所有者に催促したが相当期間（2週間程度）内に切除されないとき
- 所有者が不明なとき
- 急迫の事情があるとき



■相続登記の申請義務化

（令和6年4月1日改正）
相続（遺言を含む。）によって不動産を取得した相続人は、その所有権の取得を知った日から3年以内に相続登記の申請をしなければなりません。正当な理由なく、義務に反した場合は10万円以下の過料の対象となります。

不動産登記推進イメージキャラクター
「トウキツネ」



【問い合わせ】

津地方法務局伊賀支局 ☎ 21・0804

新型コロナウイルス感染症対策情報 新型コロナウイルスに関するお知らせ

新型コロナワクチン無料接種は3月末まで

令和5年9月20日から、秋開始接種（追加接種）を実施しています。無料（全額公費負担）で接種できる期間は、令和6年3月31日（日）までです。接種を希望する場合は、早めに医療機関へご相談ください。

【対象者】 初回（1・2回目）接種が完了した生後6カ月以上のすべての人

【接種回数】 期間内に1回のみ

【使用するワクチン】 オミクロン株 XBB.1.5 ワクチン

【接種券について】 対象者への接種券発送は完了しています。紛失・転入などで接種券がない場合は、再発行申請をしてください。

※3回目以降未接種で現在手元に接種券をお持ちの方は、そちらを使用して接種ができますので、新たな接種券の送付はありません。

※初回接種（1回目・2回目）も、令和6年3月31日まで実施しています。接種を希望する場合は、早めに医療機関へご相談ください。

※詳しくは市ホームページをご確認ください。

【ワクチン接種に関する問い合わせ】

○伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンター（日曜日、祝日を除く。）

☎ 0120-849-064

（電話受付時間：午前8時30分～午後5時）

○三重県新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口

☎ 059-224-3326

（24時間対応、土・日曜日、祝日を含む。）



【問い合わせ】 健康推進課予防接種係 ☎ 41-1550 FAX 22-9694 ✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp



こどもファースト！伊賀流 未来応援の術

みんなでヤングケアラーを支える伊賀市をめざして

「ヤングケアラー」とは、本来は大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことです。子どもが本来であれば享受できたはずの子どもとしての時間と引き換えに、家事や家族の世話をしていることがあります。まわりの人が気付き、見守り、手を差し伸べることで「自分はひとりじゃない」「誰かに頼ってもいいんだ」と思えるようになります。



◆ヤングケアラーコーディネーター

市では、県内の自治体で初めてヤングケアラーコーディネーターを設置しています。学校からの相談だけでなく、本年度に実施したヤングケアラーアンケートなどを参考にしながら、ヤングケアラー支援に取り組んでいます。



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼い子どもとの世話をしている。



障害や病気のある家族の世話をしている。



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

【問い合わせ】 こども未来課 ☎ 22-9609 FAX 22-9646 ✉ kodomo@city.iga.lg.jp

だれもが自分らしく暮らせるまちをつくるために

障がいのバリアフリーをめざして

【問い合わせ】 障がい福祉課 ☎ 22-9656 FAX 22-9662 ✉ shougai@city.iga.lg.jp

耳マークをご存じですか



聴覚に障がいのある人は外見からはわかりにくく、周りから誤解を受けたり、危険にさらされたりするなど、社会生活で不安があります。

「耳マーク」は、聞こえない・聞こえにくいことを表すとともに、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。

市では、窓口に「耳マーク」を掲示し、筆談などの方法で対応しています。

また、要約筆記奉仕員・手話通訳の派遣を行っています。対象者や利用方法など、詳しくはお問い合わせください。



東京2025デフリンピック

【と き】 令和7年11月15日～26日

デフリンピックは、聴覚障がいのある人による国際スポーツ大会で、オリンピックと同様に4年に一度開催されます。



音訳奉仕者養成講習会

【と き】 1回2時間、全7回（午前10時～正午、午後1時～3時）※最終日は午前のみ

○金曜日コース：

4月12日、26日、5月10日、24日

○土曜日コース：

4月13日、27日、5月11日、25日

【ところ】

三重県視覚障害者支援センター（津市桜橋 2-131）

【内容】

- 視覚障がい・ボランティアについて
- 正しく伝えるための音訳基礎知識
- パソコンを使った録音実習
- グループ紹介、活動に向けての案内

【対象者】

全日程に参加でき、音訳の経験がなく、パソコンを使用できる人

【料 金】 テキスト代 1,320円

※各自で事前購入

【申込方法】 三重県視覚障害者支援センターのホームページ（<https://mieten.jp>）をご確認ください。

【申込期限】

3月29日（金） ※必着

【申込先・問い合わせ】

三重県視覚障害者支援センター

☎ 059-213-7300 FAX 059-228-8425

✉ center@mieten.jp



点訳奉仕者養成講習会（初級）

【と き】 5月18日、6月15日、29日

いずれも土曜日 午後1時～3時

【ところ】

三重県視覚障害者支援センター（津市桜橋 2-131）

【内容】

- 視覚障がいについて
- 視覚障がい者とボランティア
- 点訳の基礎知識、実技

【対象者】 全日程に参加でき、引き続き開催する「点

訳奉仕者養成講習会（中級）」に参加できる人

【料 金】 テキスト代、点字器代が別途必要

【申込方法】 三重県視覚障害者支援センターのホームページ（<https://mieten.jp>）をご確認ください。

【申込期限】 4月12日（金） ※必着

【申込先・問い合わせ】

三重県視覚障害者支援センター

☎ 059-213-7300 FAX 059-228-8425

✉ center@mieten.jp



地域おこし協力隊活動報告

令和5年4月1日に博多地域に地域おこし協力隊として着任した吉田恭子隊員の活動について報告します。



私の主なミッションは、空き家を活用したイベント開催などにより来訪者や移住希望者を増やすことや、SNSで地域の魅力やイベントなどの情報を発信することです。地域では、当たり前のごとくとして行っていることが、私にとっては新鮮で、お互いに新しい発見のある毎日です。

博多地区の皆さんが以前から取り組まれている古民家を活用した移住体験施設の設定と一緒に取り組み、1月に待望のオープンの運びとなりました。

地域外からお越しただく皆さんには日常生活の中に散りばめられた豊さを体験していただき、そして地域の皆さ

んには自らが持つ豊さと眠っている宝に改めて気づく、そんな機会になってほしいと願います。今後も、あるモノ、に目を向けて魅力を発掘することが課題であり、最大の楽しみです。



地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域などに住民票を異動し、地域の課題解決や地域振興などの活動を行います。活動期間はおおむね1〜3年です。



【問い合わせ】 地域創生課 ☎ 22-9680 FAX 22-9672 ✉ chisou@city.iga.lg.jp

消防団員募集

消防団員は、非常勤特別職の地方公務員です。

性別を問わず消防団員（基本団員・支援団員）を募集しています。入団方法など詳しくはお問い合わせください。

【入団資格】

市内在住の18歳以上の人

【活動内容】

- 消火活動 火災の消火・警戒活動など
- 救助活動 地震・風水害などの大規模災害での救出活動や避難誘導など
- 啓発活動 地域の訓練での防火・防災指導や応急手当の普及活動など
- 教育訓練 災害に備えた訓練や研修など

※女性分団は、消火活動などに行わず主に防火・防災啓発活動を行います。
※支援団員は、災害時など特定の活動に限定して地域内で活動し、基本団員を補完する役割を担います。

【待遇】

- 年額報酬（基本団員のみ）・出勤報酬の支給
- 出勤に係る費用弁償の支給
- 被服などの貸与
- 消防団活動中の負傷に対する補償
- 消防団員福祉共済制度
- 「全国消防団員応援の店」での優待



防災訓練



年末夜警



【問い合わせ】 消防本部地域防災課 ☎ 24-9115 FAX 24-9111 ✉ chiiki-bousai@city.iga.lg.jp



芭蕉翁生誕380年記念 協賛事業を募集します

今年1年間にわたって実施する芭蕉翁生誕380年記念事業を盛り上げ、市民の皆さんと一体となって取り組むため、協賛事業（冠事業・補助事業）を募集します。

◆冠事業

イベントや行事、印刷物、自社商品などに「芭蕉翁生誕380年記念」の「冠」や「ロゴマーク」をつけていただき、生誕380年の気運を盛り上げていただきます。

◆補助事業

記念事業に賛同する団体・個人などの実施主体が取り組む事業で、芭蕉翁生誕380年記念事業実行委員会の審査により、上限50万円の補助金を活用いただけます。



【事業実施期間】

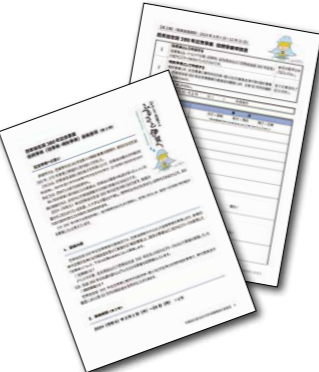
4月1日(月)〜12月31日(火)

【募集期間】

2月1日(木)〜26日(月) ※必着

【募集要項・応募用紙設置場所】

- 本庁舎 1階受付
- 各支所
- 文化振興課(芭蕉翁記念館内)



※市ホームページからもダウンロードできます。

【応募方法】

応募用紙に必要事項を記入の上、下記まで

【スケジュール】

審査会を実施し、審査結果を3月中旬に通知します。

※詳しくは募集要項をご覧ください。



【応募先・問い合わせ】 芭蕉翁生誕 380 年記念事業実行委員会事務局（文化振興課） ☎ 22-9621 FAX 22-9619 ✉ bunka@city.iga.lg.jp

農業委員会からのお知らせ

◆農地を転用する場合は 許可が必要です

○ 許可が必要となるケース 農地に住宅などの建物を建てたり、農地を資材置場や駐車場として利用する場合など

○ 手続方法

農業委員会に農地転用許可申請書などを提出してください。 ※集团的な農地や基盤整備事業を行った農地など、農地によっては許可が認められない場合があります。

○ 許可申請の簡素化

農地転用許可申請の添付書類について、令和6年4月（3月締切）から、自治会や水利組合の協議書、農業委員・農地利用最適化推進委員の確認書が不要になります。

※土地改良区の意見書はこれまでどおり必要です。

※その他の申請なども、農業委員・農地利用最適化推進委員の確認書が不要になります。



◆農業者年金で生活の安定を

農業者年金は農家のための年金です。次の要件に当てはまる場合はどなたでも加入できます。

○ 年間60日以上農業に従事

○ 国民年金第1号被保険者

（国民年金保険料納付免除者を除く。）

○ 65歳未満（60歳以上は国民年金の任意加入被保険者）

【農業者年金の受給額（年額）の試算】

加入年齢	納付期間	性別	試算額（年額）
20歳	40年	男性	80万円
		女性	68万円
30歳	30年	男性	53万円
		女性	45万円
40歳	20年	男性	31万円
		女性	27万円
50歳	10年	男性	14万円
		女性	12万円

※この試算は、通常加入（保険料月額2万円）で、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が0.70%となった場合で、平均余命を考慮しています。運用利回りは加入後の経済変動により上下します。

【申込先】

- 農業委員会事務局
- JAIがふるさと本店

☎ 24・5111

【問い合わせ】 農業委員会事務局 ☎ 22-9720 FAX 22-9715 ✉ nougyou@city.iga.lg.jp

上野総合市民病院の外来診療担当表

【受付時間】 午前8時30分～11時30分

【診察時間】 午前9時～正午

※1月1日現在の診療表です。

※診療時間が異なる場合は、() 内に記載

※臨時に休診になる場合、診療表が変更になる場合がありますので、事前に電話でご確認ください。

※初診の人はかかりつけ医からの紹介状をお持ちください。なお、お持ちでない場合は初診時選定療養費(7,700円)が必要となります。

【問い合わせ】 上野総合市民病院医療事務課

☎24-1111 FAX 24-2268

✉byouin-jimu@city.iga.lg.jp



診療科		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科 (総合診療科)	1診	田中 光司	田中 光司	八尾 隆治	第1・3・5 田中 光司 第2・4 福永 幹彦	関西医科大学医師 交代制
	2診	北原 義介	栗原 眞行	栗原 眞行	脳神経外科にて (新阜 宏文)	新阜 宏文
	3診			加藤 大祐	大野 則和	
外科	1診	三枝 晋	総合診療科にて (田中 光司)	藤川 裕之	総合診療科にて (田中 光司)	三枝 晋
	2診	藤川 裕之		大井 正貴		家城 英治
	3診					渡辺 修洋
(肝胆膵外科)		櫻井 洋至		櫻井 洋至		
(乳腺科)【完全予約制】 (再診9:00～)(初診12:00～)		電話での予約受付 12:00～16:00	月・水・金曜日		毛利 智美	毛利 智美
消化器・肝臓内科	1診	八尾 隆治	青野 祐樹	八尾 隆治	八尾 隆治	八尾 隆治
	2診	杉本 崇宰	榎木 一仁	杉本 崇宰	青野 祐樹	榎木 一仁
循環器内科	1診	中島 健太	肥後 洋祐 (9:30～12:00)	中島 健太	岡本 寛樹 (9:30～12:00)	富岡 大資 (9:30～12:00)
(ペースメーカー外来) (13:00～15:00)					中島 健太 【予約制】(第3木曜日)	
脳神経内科			北原 義介	北原 義介	北原 義介	北原 義介
腫瘍内科	1診			岡 弘毅		奥川 喜永
	2診		(緩和ケア外来) 正見 勇太【予約制】 第1・3・5火曜日 13:00～			
(呼吸器科) ※月曜日は交代制		片岡 瑛子 岡本 圭伍	寺本 晃治			渡邊 文亮 川口 瑛久
(糖尿病内科)		中谷 中				
(腎臓内科)						八尾 隆治
整形外科 受付:8:30～11:00 ※木曜日の診察 10:00～11:30 ※水曜日の整形外科の初診 のみ救急外来対応	1診	佐藤 昌良	佐藤 昌良		佐藤 昌良【予約制】	海野 宏至
	2診	長谷川 貴栄	海野 宏至	手術日	海野 宏至	藤原 達彦
	3診		喜多 晃司		長谷川 貴栄	喜多 晃司
	午後		ギプス外来			
腎泌尿器科	武内 祐史郎	清水 浩一	東 真一郎			
脳神経外科	河野 浩人	新阜 宏文		新阜 宏文		
(心臓血管外科) (14:00～16:00)				森 陽太郎		
眼科 受付:8:30～11:00			中条 慎一郎			

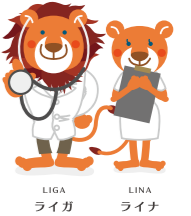
■婦人科：奥村 亜純(水曜日 受付:8:30～11:00) ■耳鼻咽喉科：平田 智也(月曜日 受付:8:30～11:00)

■皮膚科：近藤 誠(火曜日 受付:14:00～15:30) ■炎症性腸疾患外来【完全予約制】：安藤 朗(第2月曜日)

■もの忘れ外来【完全予約制】：赤津 裕康(月1回 14:00～16:00)

上野総合市民病院で一緒に働きませんか

看護師・介護福祉士募集



【問い合わせ】 ○上野総合市民病院病院総務課 ☎41-0065 FAX 24-1565 ✉byouin-soumu@city.iga.lg.jp
○上野総合市民病院看護部 ☎24-1111 FAX 24-1565 ✉kango@iga-med.jp

看護師・介護福祉士募集

【募集人数】 ○看護師：10人程度
○介護福祉士：5人程度

【応募資格】

- 看護師：①昭和50年4月2日以降生まれで、看護師免許を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人
②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人
- 介護福祉士：①昭和50年4月2日以降生まれで、介護福祉士資格を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人
②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

【採用予定日】 8月1日、9月1日、10月1日、12月1日、令和7年2月1日、4月1日

【勤務条件・賃金】 市の条例・規則による。

※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。

※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】 上野総合市民病院

【選考方法】 作文・面接

○試験日：6月7日、7月5日、8月2日、10月4日、12月6日、2月7日

※時間などは応募者に後日お知らせします。

【応募方法】

「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を持参または郵送(簡易書留)で下記まで。申込書は上野総合市民病院にあるほかホームページからダウンロードできます。

【応募期限】

各試験日の14日前の午後5時15分まで(土・日曜日、祝日と12月29日から1月3日までを除く。)

※必着

【応募先・問い合わせ】

病院総務課



看護師 介護福祉士

病院で働く介護福祉士の職場体験

【とき】 3月5日(火) 午前9時～正午

【ところ】 上野総合市民病院

【内容】 交流会、病棟実習(看護補助者業務体験)

※託児が必要な人は、申し込み時にお申し出ください。

【対象者】 介護福祉士資格取得の人

※令和6年3月末までに取得予定の人も参加できます。

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで

【申込期限】

2月26日(月)

【申込先・問い合わせ】

看護部



看護師・介護福祉士修学資金貸与者募集

【募集人数】 若干名

【応募資格】

- 看護師：看護師免許を取得するため、看護専門学校または看護系大学に入学・在学する人で、卒業後に病院で看護師として勤務する人
- 介護福祉士：介護福祉士資格を取得するため、介護福祉士養成施設に入学・在学する人で、卒業後に病院で介護福祉士として勤務する人

【貸与額】

○看護師：月額5万円または8万円

○介護福祉士：月額5万円

【返還の免除】 卒業後、速やかに看護師免許または介護福祉士資格を取得し、次の期間に上野総合市民病院で勤務した場合は、修学資金の返還を免除します。

○5万円の場合 貸与を受けた期間に相当する期間

○8万円の場合

貸与を受けた期間の1.5倍に相当する期間

【選考方法】 書類審査・作文・面接

【応募方法】 必要書類を病院総務課へ郵送または持参。申請書は上野総合市民病院ホームページからダウンロードできます。

【応募先・問い合わせ】

病院総務課



看護師 介護福祉士



忍者線（伊賀線）だより



学生の皆さん、助成金の申請はお済みですか

市では、伊賀鉄道の通学定期券購入費の一部を助成していますので、忘れず申請してください。



【申請期限】

3月5日(火) ※当日消印有効

※3月に定期券を更新するために、期限に間に合わない場合に限り、3月29日(金)まで受け付けます。その場合、必ず事前に交通政策課までお申し出ください。

【対象者】

伊賀鉄道伊賀線を通学定期券で利用している人

【対象となる定期券】

伊賀鉄道の通学定期券のうち、有効期間に令和5年4月1日から令和6年3月31日を含むもの

【申請方法】

次の書類をすべてそろえ、郵送または持参で下記まで。持参の場合は各支所でも受け付けます。

- 申請書兼請求書（様式）
- 通学定期券の写し（助成を受けようとする通学定期券すべての写し）
- 申請者の本人確認書類の写し（マイナンバーカード、運転免許証など）
※現住所の記載があること
- 振込先の口座情報がわかるものの写し（通帳など）
- ※申請様式は市ホームページからダウンロードできます。
- ※今年度は近鉄・JR・バスなど、伊賀鉄道以外の通学定期券の助成はありません。



【申請先・問い合わせ】

交通政策課
☎ 22-9663 FAX 22-9694



情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

信楽高原鉄道×リサ・ラーソン展 コラボラッピング列車運行中!!

滋賀県立陶芸の森・陶芸館で3月2日(土)から始まる特別展「リサ・ラーソン展」に先駆け、信楽高原鉄道では展示会のPRとしてラッピング列車を運行しています。

また、展示会の一般入場券と鉄道の1日フリー乗車券がセットになった「トレイン&ミュージアムチケット」の先行販売を行います。ぜひ、列車に乗って遊びに来てください。



▲販売される「トレイン&ミュージアムチケット」

【運行期間】 5月26日(日)まで

※車両点検などにより、不定期で運行します。

◆トレイン&ミュージアムチケット

【販売開始日】 2月1日(日)

【料金】 1,580円(税込)

【販売場所】 信楽高原鉄道 信楽駅

【問い合わせ】 信楽高原鉄道(株)

☎ 0748-82-3391



亀山市

東海道のおひなさま 亀山宿・関宿

旧東海道の亀山宿、関宿の街道沿いの各所にさまざまなひな飾りが展示されます。また、期間中には、地域の特産品などが当たる「デジタルスタンプラリー」や期間限定のグルメ・スイーツの販売も行われます。



華やかなひな飾りを眺めながら、風情ある町並み散策をお楽しみください。

【とき】 2月10日(土)～3月3日(日)

【ところ】 亀山宿、関宿

【アクセス】

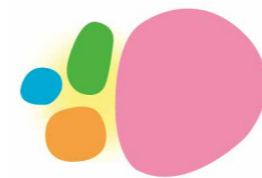
○亀山宿…JR 亀山駅から徒歩約15分

○関宿…JR 関駅から徒歩約5分

※詳しくは、亀山市観光協会のホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

東海道のおひなさま 亀山宿・関宿実行委員会
(亀山市観光協会内) ☎ 0595-97-8877



伊賀城和（伊賀・山城南・東大和） 定住自立圏ニュース



伊賀城和

伊賀市

笠置町

山城南村

山添村

【問い合わせ】 総合政策課

☎ 22-9620 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp



空からの圏域見学体験事業

12月23日(土)、自分たちの暮らすまちを空から見る「水と歴史でつながる圏域プロジェクト 空からの圏域見学体験事業」を行いました。

この事業は、幼少期から定住自立圏住民としての一体感を養うことを目的に、ヘリコプターで定住自立圏域の上空を約100km周回飛行するプロジェクトです。

参加した子どもたちは、班に分かれて機内での注意事項などを聞いた後、三重県広域防災拠点伊賀拠点のヘリポートからヘリコプターに乗り込み、空からの圏域見学に出発しました。

帰着後の意見交流では、「初めてヘリコプターに乗ることができてわくわくした」「自分の暮らすまちは小さいと思っていたけど、空から見ると意外と大きくてびっくりした」など、一人ひとりが感想を發表しました。

この日は定住自立圏内の小学生4・5・6年生19人が参加し、県をまたいだ交流を深め、圏域住民としての一体感をより一層強めた1日となりました。



▲ヘリポートで搭乗前の説明を聞きました。



◀出発前の子どもたちに、岡本市長が「今日の体験をもとに、自分たちの地域をどんなふうにしていきたいか感じ取ってください」とあいさつしました。



▲離陸するヘリコプター。約100kmを45分程度で周遊しました。



▲ワクワク、ドキドキした様子で離陸を待つ子どもたち



▲感想を發表する様子

3月の子育てコーナー



赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	5日(火)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
	19日(火)			
3歳児健診 (3歳6カ月児)	21日(木)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	4日(月)	9:30～11:00	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※母子健康手帳をご持参ください。 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 地域包括支援センター 東部サテライト ☎ 45-1016 南部サテライト ☎ 52-2715
	13日(水)		青山子育て支援センター	
	15日(金)			
	26日(火)	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	9:30～11:00 13:30～14:30	

えほんとせいさくのひろば



大山田子育て支援センター「えほんとせいさくのひろば」では、毎月第3金曜日に絵本の読み聞かせやカレンダー作りなどを行っています。この日は絵本の読み聞かせをした後、フルーツケーキのカレンダーを作りました。イチゴ、バナナ、ミカン、キウイや生クリームなどに見立てた色紙を箱の中から選んで、ケーキの紙の上に貼り付けたり、色ペンで書き加えたりしながら、フルーツケーキのデコレーションをしました。子どもたちは色とりどりの飾り付けをして、親子で楽しみながらカレンダーを完成させていました。



子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
土曜ふれあい広場	未就学児	2日(土)	10:00～	親子ふれあいあそび ※予約不要
公開講座	未就学児	12日(火)	9:00～	劇・歌遊び(定員:30人) 場所：島ヶ原子育て支援センター ※予約受付：2/27(火) 9:00～ 申込フォーム
キラキラぶち	2022年4月～ 2023年3月生まれ	13日(水)	10:00～	からだ育て体操(定員10組) ※予約受付：3/6(水) 9:00～
ぴよぴよBaby	2～6カ月	15日(金)	10:00～	親子ふれあい遊び(定員10組) ※予約受付：3/8(金) 9:00～
はいはい・たっち	7～11カ月	22日(金)	13:30～	赤ちゃん体操(定員10組) ※予約受付：3/15(金) 9:00～
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	1日(金)・8日(金)・ 15日(金)・22日(金)・ 25日(月)	9:00～	大型遊具遊び
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	未就学児と 保護者	14日(木)	10:00～	がっつり動くエクササイズ(定員15組) ※託児あり ※予約受付：3/7(木) 9:00～
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
親子でリフレッシュ	未就学児	1日(金)	10:00～	コンサート(定員15組) ※予約受付：2/16(金) 9:00～
元気っ子ひろば	未就学児 (満1歳～)	8日(金)	10:00～	おもいでづくり(定員12組) ※予約受付：2/22(木) 9:00～
ぴよっこエプロン	未就学児 (満1歳6カ月～)	15日(金)	10:00～	さかなつりゲーム(定員10組) ※予約受付：2/29(木) 9:00～
みんなあつまれ!	未就学児	19日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員8組) ※予約受付：3/5(火) 9:00～

※開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターなどへお問い合わせください。

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
のびっこひろば	未就学児	6日(水)	10:00～	親子ふれあい遊び(定員10組) ※予約受付：2/28(水) 9:00～
おたのしみひろば	未就学児	25日(月)	10:00～	おおきくなったね(定員10組) ※予約受付：3/18(月) 9:00～
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
おはなし会	未就学児	6日(水)	10:30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ!	0～1歳児	14日(木)	10:30～	ふれあい遊びとおはなし
	2歳～	21日(木)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9:00～14:00				
子育て相談・からだそだて事業	未就学児と家族	10日(日)	10:00～	10:00～11:30 フリスビーを飛ばして遊ぶの巻 12:00～14:00 相談の巻
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10:00～16:00				
すくすくひろば	未就園児	4日(月)・11日(月)	10:00～	おおきくなったね
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	6日(水)・13日(水)	10:00～	絵本とおもちゃルーム 親子で好きなおもちゃで遊べます。絵本ボランティア「もこもこ」による絵本タイムもあります。
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12:00～17:00				
さあ始めよう離乳食教室	4～5カ月の親子	6日(水)	14:00～	定員8人 ※予約制 離乳食の始め方
赤ちゃんなんでも相談・ はついく測定		25日(月)	13:30～	13:30～15:00の間の都合のつく時間 にお越しください。
離乳食お悩み相談室	6カ月以上の親子	27日(水)	10:00～	定員3人 ※予約制 離乳食を始めている人

【問い合わせ】 子育て包括支援センター (ハイトピア伊賀 4階)
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kosodate@city.iga.lg.jp



ひろげようやさしい日本語

12月10日(日)、ハイトピア伊賀で「ひろげようやさしい日本語」をテーマにした講演会とパネルディスカッションが行われました。この催しは、市内で外国人住民への日本語学習教室をしているボランティアグループ「伊賀日本語の会」の設立30周年記念事業として、市や関係団体が協力して開かれました。この日は市内外から91人が参加し多文化共生とやさしい日本語への理解を深めていました。



1. 世代や国籍を超えて参加者が集まりました。
2. 講師のやさしい日本語ツーリズム研究会代表の吉開章さん
3. 参加者同士で日本語の言い換えゲームに挑戦しました。
4. 市内の関係団体や事業者が登場したパネルディスカッション。



第48回おおよまだ元日マラソン

1月1日(月・祝)、新春の阿波地内を巡る「第48回おおよまだ元日マラソン」が開催されました。この日は、5kmと3.5kmのマラソンと2kmのウォーキングの3種目が行われ、参加者たちは種目別に分かれて順次スタートしました。タイム計測は行わないため、参加者たちは自分のペースでゴールをめざしました。この日は市内外448人が参加し、新年のはじまりをさわやかに汗を流して楽しみました。

1. スタートの合図で一斉に駆け出しました。
2. 静かな里山の集落の中に設けられたコース
3. 朝日を浴びてウォーキングを楽しむ参加者
4. 最後の上り坂を駆け上がってゴールしました。



たつ辰の春展

1月4日(木)から7日(日)、ハイトピア伊賀で「辰の春展」を開催しました。新春恒例の干支の春展は、昭和25年から続く伝統ある企画展です。市内で活動するサークルの絵手紙、切手、伊勢型紙、絵画などの作品のほか、今年の干支「辰」を絵や文字で表した絵馬や子どもの作品を展示しました。訪れた人は、色とりどりの個性あふれる辰の作品を眺めて楽しんでいる様子でした。

1. 昭和51年から平成24年までの春展に出品された辰年の絵馬も展示しました。
2. 毎日先着10人にミニ絵馬をプレゼント
- 3・4. 緻密で迫力のある作品の数々が集まりました。



伊賀市消防出初式

1月6日(出)、伊賀市文化会館で伊賀市消防出初式を行いました。式典では優良消防団員表彰のほか、令和6年度から運用を開始する伊賀地域消防指令センターの紹介や、消防団の活動実績報告などを行いました。車両観閲では、初の試みとして、防火ポスターに入賞した市内の小学生が消防車両に同乗して参加しました。今回は4年ぶりの一般公開となり、多くの人が見学に訪れていました。



1. 車両観閲の様子
2. 消防本部旗・消防団旗に対する敬礼の様子
3. 優良消防団員135人が表彰されました。
4. 小学生が消防職員と同じ服装で車両に同乗しました。

未来への約束を、公正証書が守ります！

終活 ①遺言、②財産管理等委任契約、③任意後見契約、④死後事務委任契約、⑤尊厳死宣言

離婚 ①養育費支払、②財産分与、③年金分割合意など

伊賀上野公証役場 [伊賀上野公証役場](#) [検索](#)

三重県伊賀市上野丸之内28番地 ラフォーレビル3階
電話0595-23-6549(上野市駅から徒歩2分)

昭和57年～昭和59年製のトヨタ石油ファンヒーターを探しています

上記期間に製造された製品には、現在、取り付けが義務化されている安全装置が装着されていません。誤った使用方法により、事故が起こる可能性があるため、1986年(昭和61年)より自主交換を行っています。

LCR-3タイプ LS系タイプ

対象機種 LCR-3・LCR-3-1・LS-3・LS-3-1・LS-6

ご連絡先
株式会社 トヨタ
フリーコール
0120-104-154

※現在の石油ファンヒーターはPSCで定められた安全装置が全機種についています。

伊賀の雨漏りならお任せ！ 散水調査などを行い、雨漏りの原因を徹底説明(無料)し、お見積りします！

止まらない雨漏りは無い

雨漏り修理専門 5,000件の調査実績 10年間無料メンテ

FM三重で毎週水曜放送！ 雨漏り18時12分

情熱リペア

0120-246-194
8:00~20:00(365日対応)
【本社】津市久居野村町515-3

代表 小河 雨漏り診断士 水谷

上野天神 三重県伊賀市上野新町二七五ノ二 電話〇五九五(一)〇六一五

いちせや

大福

伊賀桔梗ゴルフ友の会 募集期間 2024年 1月15日～3月31日

2024年度 伊賀GC開業60周年記念価格(税込) **29,700円**

視察プレー券付 **会員募集**

●会員料金 おトクな料金で有効期間中のメンバーもご利用可能！
●コースデー無料券
●近隣のゴルフ場(2場)プレー優待券

お問合せ先 伊賀ゴルフコース TEL 0595-38-8311 桔梗が丘ゴルフコース TEL 0595-68-0341

全日朝の1ドリンク(ドリンクバー)+昼食付
伊賀ゴルフコース・桔梗が丘ゴルフコース
視察プレー優待券

※ご予約時に視察プレー優待券利用の旨をお伝えのうえ、当日この券をお持ちください。

●3/1まで:平日 5,200円 土日祝 7,400円
●3/2～3/31まで:平日 6,300円 土日祝 10,700円

2024年3月31日(日)まで有効 (1名様1回限り有効)

視察プレー優待券ご利用時の注意事項
※料金はゴルフコース料(ゴルフ場利用料・消費税等)を基本として、別途料金がかかります。
※料金は追加料金で、その他のメニューに変更可能です。
※ご予約はゴルフ場ホームページまたは電話での申し込みに限ります。
※お申し込みは(株)伊賀ゴルフコースからの申し込みはご利用できません。
※詳細につきましてはご予約時にお問い合わせください。

氏名 _____
ゴルフコースNo. _____

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

いがまち人権センター 第4回解放講座



【と き】 2月16日(金)
午後7時30分～9時

【ところ】
いがまち人権センター ホール

【内容】
○演題：(仮題)「差別は思いやりでは
解決しない～ジェンダーや
LGBTQ から考える～」
○講師：(一社)LGBT法連合会
事務局長 神谷 悠一さん

【問い合わせ】 いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

ライトピアおおやまだ 「梅まつり」



【と き】 3月1日(金) 午後7時～
【ところ】
ライトピアおおやまだ ホール

【内容】
○人権劇：布引地域住民自治協議会
人権教育文化部会
○ミニコンサート：コーラス木の実
○津軽三味線：長谷川 一義さん

【問い合わせ】 ライトピアおおやまだ
☎ 47-1160 FAX 47-1162

防災・情報アプリ HAZARDONで配信中!

- 災害緊急情報
- 気象情報
- 地震情報
- 土砂災害情報
- 火災情報
- 行政情報
- 自治協議会・自治会からのお知らせ



【問い合わせ】
防災危機対策局
☎ 22-9640
FAX 24-0444
✉ kikikanri@city.iga.lg.jp



イベント・講座

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展
「部落差別(同和問題)Ⅱ」「気づき」

【と き】 2月1日(木)～28日(水)
【ところ】 本庁舎 3階
「福島差別」

【と き】 2月5日(月)～16日(金)
【ところ】 西柘植地区市民センター
「伊賀市民意識調査から見えてくるもの(抜粋)」

【と き】 2月5日(月)～16日(金)
【ところ】 島ヶ原支所
「子どもの人権」

【と き】 2月5日(月)～16日(金)
【ところ】 阿山支所
「感染症と人権」

【と き】 2月5日(月)～16日(金)
【ところ】 青山複合施設 アオーネ
【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 じんけんパネル展
「私たちの暮らしに生きる国際人権条約」

【と き】 2月1日(木)～28日(水)
※開館延長日 13日(水)、20日(水)
【ところ】
寺田教育集会所 第1学習室

【問い合わせ】 寺田市民館
☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展
「2023年度部落差別撤廃のための
人権センターの活動紹介」

【と き】
2月13日(水)～3月29日(金)
※開館延長日
2月15日(木)、22日(木)
3月7日(木)、14日(木)

【ところ】 いがまち人権センター
【問い合わせ】 いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

◆消費生活相談窓口

悪質商法や契約トラブルなど消費
生活で困った時は、ひとりで悩まず、
消費者ホットライン ☎188
まで気軽にご相談ください。

【問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

【と き】 3月3日(日)
○午前9時30分～10時30分
○午前11時～正午

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】 沐浴体験、妊婦体験、育児
グッズの展示、妊婦・育児相談など

【定員】 各回先着8組
【持ち物】 母子健康手帳
【申込方法】 電話
【申込受付開始日】 2月7日(水)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

【と き】 3月3日(日)
○午前9時30分～10時30分
○午前11時～正午

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】 沐浴体験、妊婦体験、育児
グッズの展示、妊婦・育児相談など

【定員】 各回先着8組
【持ち物】 母子健康手帳
【申込方法】 電話
【申込受付開始日】 2月7日(水)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

子育て・教育

離乳食教室^申



【と き】 3月13日(水)
午後1時30分～3時

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】 離乳食前期(1～2回食)
の話・離乳食の調理

【定員】 各回先着6人
【持ち物】 母子健康手帳・筆記用具・
エプロン・三角巾・手拭きタオル・託
児に必要なおもちゃ・オムツなど

【申込方法】
住所・参加する保護者と子どもの氏
名・生年月日・電話番号・託児希望の
有無を下記まで

【申込受付開始日】 2月15日(水)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

【と き】 3月3日(日)
○午前9時30分～10時30分
○午前11時～正午

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】 沐浴体験、妊婦体験、育児
グッズの展示、妊婦・育児相談など

【定員】 各回先着8組
【持ち物】 母子健康手帳
【申込方法】 電話
【申込受付開始日】 2月7日(水)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

【と き】 3月3日(日)
○午前9時30分～10時30分
○午前11時～正午

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】 沐浴体験、妊婦体験、育児
グッズの展示、妊婦・育児相談など

【定員】 各回先着8組
【持ち物】 母子健康手帳
【申込方法】 電話
【申込受付開始日】 2月7日(水)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

【と き】 3月3日(日)
○午前9時30分～10時30分
○午前11時～正午

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】 沐浴体験、妊婦体験、育児
グッズの展示、妊婦・育児相談など

【定員】 各回先着8組
【持ち物】 母子健康手帳
【申込方法】 電話
【申込受付開始日】 2月7日(水)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

【と き】 3月3日(日)
○午前9時30分～10時30分
○午前11時～正午

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】 沐浴体験、妊婦体験、育児
グッズの展示、妊婦・育児相談など

【定員】 各回先着8組
【持ち物】 母子健康手帳
【申込方法】 電話
【申込受付開始日】 2月7日(水)

認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



【と き】 2月27日(火)
午後1時30分～4時

【ところ】 本庁舎 2階会議室 202

【料金】
200円(認知症の人は無料。家族
の会会員は100円)
※認知症の人が参加する場合は、事前
に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

認知症カフェ



【と き】 2月27日(火)
午後1時30分～4時

【ところ】 本庁舎 2階会議室 202

【料金】
200円(認知症の人は無料。家族
の会会員は100円)
※認知症の人が参加する場合は、事前
に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)



健康・福祉

物価高騰支援給付金の追加給付



物価高騰による負担増を踏まえ、次
に当てはまる世帯に、1世帯あたり
7万円を追加給付しています。

対象となる可能性のある世帯には、
1月中に案内文書を郵送しました。同
封の支給要件確認書に必要事項を記入
し、3月15日(金)までに返信してくだ
さい。

ただし、令和4年分の税の申告をし
ていない人や、令和5年1月2日から
12月1日までに転入した人は、申請
が必要な場合があります。

※令和5年7月から実施している1世
帯あたり3万円の給付金とは支給要
件が異なります。

【対象者】 基準日(令和5年12月1
日)に世帯全員の令和5年度分の住民
税均等割が非課税である世帯(住民税
が課税されている人の扶養親族等のみ
で構成されている世帯等を除く。)

【申請期限】 3月15日(金) ※必着

【申請先・問い合わせ】 生活支援課
☎ 22-9674 FAX 22-9661
✉ shien@city.iga.lg.jp

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

市役所で働きませんか 令和6年度会計年度任用職員募集

募集職種や業務内容、勤務条件な
どは、市ホームページまたはハロー
ワークの求人をご覧ください。

【問い合わせ】 人事課
☎ 22-9605
FAX 22-9742
✉ jinji@city.iga.lg.jp

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

献血のご案内

●2月28日(水)
午前9時30分～11時30分
午後1時～4時
本庁舎 1階ロビー

●3月3日(日)
午前10時～正午
午後1時30分～4時
アピタ伊賀上野店

※日程は変わる場合があります。

【問い合わせ】
健康推進課
☎ 22-9653
FAX 22-9666

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

市有地の売払い・ 一時貸付物件のご案内

事業で利用・活用する見込みがな
い土地などを、一般競争入札など
の方法により売却・貸付していま
す。最新の物件情報は、市ホーム
ページをご覧ください。

【問い合わせ】
資産経営課
☎ 22-9690 FAX 24-2440

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

【と き】 2月21日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま サロン施設
(馬場1128)

【料金】 100円(お茶・お菓子代)

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

定例応急手当講習会^申 

◆普通救命講習Ⅰ
【と き】 3月5日火
午前9時～正午
【内 容】 成人に対する心肺蘇生法、AEDの取り扱い、異物除去法、止血法
【対象者】 市内在住・在勤・在学の小学4年生以上

◆普通救命講習Ⅲ
【と き】 3月16日土
午前9時～正午
【内 容】 乳児（1歳まで）、小児（中学生まで）に対する心肺蘇生法、AEDの取り扱い、異物除去法、止血法
【対象者】 市内在住・在勤・在学の中学生以上


【と ころ】 消防本部
【定 員】 いずれも先着30人
【申込方法】 申込フォーム・電話
※団体での申し込みは事前に電話でご相談ください。申込フォーム
【申込期限】 各講習日1週間前まで
【申込先・問い合わせ】 伊賀消防署管理課
☎ 24-9106 FAX 24-9111

10言語対応「広報いが」デジタルブックで配信中!

無料 FREE APP 



This Public relations magazine can be read in 10 languages
【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900
✉ hisho@city.iga.lg.jp

SNSスキルアップ講座^申 

◆映像のプロに学ぶ！動画撮影術
【と き】 2月24日土
午後2時～4時
【と ころ】 ゆめぼりすセンター 2階大会議室
【内 容】
○動画の事例紹介
○手順の解説
○ワークショップ
○撮影時のアドバイス
○編集方法と投稿・保存ツールの解説
【講 師】 伊賀上野ケーブルテレビ
【対象者】
○市民活動を行っている団体や個人
○活動記録をより効果的に残しておきたい人
○動画を活用した情報発信に関心のある人
※デジカメやスマホで動画を撮影したことがある人が対象です。
【定 員】 先着20人
【持ち物】 スマートフォン、デジタルカメラなど
※インターネット環境は各自で対応してください。
【申込方法】 氏名・連絡先を下記まで
【申込期限】 2月19日(月)
【申込先・問い合わせ】 市民活動支援センター
☎ 22-1511 FAX 22-0317
✉ igasksc@ict.ne.jp

伊賀上野・城下町のおひなさん


【と き】 2月9日(金)～3月3日(日)
【と ころ】 上野本町通り周辺



【問い合わせ】 伊賀上野・城下町のおひなさん実行委員会事務局(観光戦略課)
☎ 22-9670 FAX 22-9695
✉ kankou@city.iga.lg.jp

春の寄せ植え教室^申 

春の花で、ご家庭に飾る「寄せ植え」を作りませんか。
【と き】 3月1日(金)
午後2時～3時30分
【と ころ】 伊賀市シルバーワークプラザ 2階(西明寺2782-92)
【対象者】 市内在住の60歳以上の人
【料 金】 1,700円(材料費)
【定 員】 25人
※申込多数の場合は抽選
【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで
【申込期間】 2月2日(金)～22日(日)
【申込先・問い合わせ】 (公社)伊賀市シルバー人材センター
☎ 24-5800 FAX 23-2040


甲種防火管理新規講習^申 

甲種防火管理者の資格を習得するための講習です。
【と き】 2月21日(水)・22日(木)
午前9時～午後4時
【と ころ】 消防本部 3階研修室
【料 金】 テキスト代4,000円(伊賀市防火協会員は2,000円)
【定 員】 先着60人
【申込方法】 写真1枚(縦4cm×横3cm)とテキスト代を下記まで持参
【申込期間】
○市内在住・在勤の人 2月9日(金)～16日(金)
○それ以外の人 2月14日(水)～16日(金)
【申込先・問い合わせ】 消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111


「広報いが」の点字版・録音版を発行しています
希望される場合はお問い合わせください。
【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

せん 剪定講習会^申 


樹木に関する基礎知識や道具の取り扱い方法などの技術を習得しませんか。
【と き】 2月17日(土)
午前9時～午後4時
※雨天の場合2月24日(土)
【と ころ】
○講義：伊賀市シルバーワークプラザ 2階(西明寺2782-92)
○実習：三重県立伊賀白鳳高校(緑ヶ丘西町2270-1)
【対象者】 市内在住の55歳以上の人
【定 員】 20人
※申込多数の場合は抽選
【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで
【申込期間】 2月2日(金)～13日(火)
【申込先・問い合わせ】 (公社)伊賀市シルバー人材センター
☎ 24-5800 FAX 23-2040

ポーセラーツ教室^申 


白磁器と転写紙を使用してオリジナルのマグカップやお皿を作りませんか。
【と き】 2月27日(火)
午後2時～3時30分
【と ころ】 伊賀市シルバーワークプラザ 2階(西明寺2782-92)
【対象者】 市内在住の60歳以上の人
【料 金】 1,500円(材料費)
【定 員】 20人
※申込多数の場合は抽選
【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで
【申込期間】 2月2日(金)～20日(火)
【申込先・問い合わせ】 (公社)伊賀市シルバー人材センター
☎ 24-5800 FAX 23-2040

子育て何でも問い合わせ窓口 


子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。
【問い合わせ】 こども未来課
☎ 22-9654 FAX 22-9646

なつかしの校歌 


◆大山田郷土資料館第6回企画展
地域の特徴が反映された校歌は、思い出が詰まった学生時代を思い起こすものの一つです。社会の変化により統廃合で廃校になった大山田地区の小中学校(7校)の校歌に関する資料を中心に展示します。
【と き】 2月17日(土)～3月31日(日)
午前10時～午後3時
※月・火曜日休館
【と ころ】 大山田郷土資料館 1階図書室
【関連企画】
○ギャラリートーク 2月24日(土) 午後1時30分～2時30分
ゲスト 菅生 和光さん
○ロビーコンサート 3月10日(日) 午後1時30分～2時30分
ゲスト 菅生 和光さん ほか
【問い合わせ】
○大山田郷土資料館 ☎ 48-0303
○文化財課 ☎ 22-9678 FAX 22-9667


第39回大山田芸術文化祭(展覧会) 

子どもから高齢者まで幅広い年代の芸術作品を展示します。
【と き】
○2月17日(土) 午前9時～午後5時
○2月18日(日) 午前9時～午後3時
【と ころ】 大山田B&G海洋センターアリーナ
【内 容】 絵画・書・彫塑・手工芸など
【問い合わせ】 大山田芸術文化祭実行委員会事務局(山田地区市民センター)
☎ 47-1777

県政だより みえ 

三重県広報紙をこちらからご覧いただけます

映画「破戒」を上映します^申 

映画を通して、主人公が何を戒められているのか、今も社会に根深く残る部落差別を考えてみましょう。
【と き】 3月10日(日)
午後1時30分～(受付：午後1時～)
【と ころ】 伊賀市文化会館
【内 容】 映画「破戒」(2022年) ※字幕あり 制作：東映
【申込方法】 申込フォーム・電話・ファックス(当日参加可) 
※予定座席数に達したとき 申込フォームは、申込受付を中止する場合があります。中止する場合は市ホームページでお知らせします。
※駐車台数に限りがありますので、できるだけ乗り合わせでご来場ください。
【申込先・問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

大人の読書会^申 

事前に課題本を読んで、その本の内容や感想などを自由に話し合いませんか。
【課題本】 辻 信一／著 「ナマケモノ教授のムダのてつがく」その他の辻信一著作
【と き】 2月25日(日) 午前10時～11時30分
【と ころ】 上野図書館 2階視聴覚室
【定 員】 10人 ※18歳以上
【申込方法】 窓口・電話
【申込期間】 2月6日(火)～25日(日)
※定員に満たないときは当日参加できます。
※課題本を未読でも、他の参加者の感想を聞きたい、読書会の雰囲気を楽しみたいなど、見学のみの参加もできます。
【申込先・問い合わせ】 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999

※**㊦**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

「青山行政バス」 交通系 IC カード利用開始



2月1日(日)から、青山行政バスの全路線で全国の交通系 IC カード (emica、ICOCA、PiTaPa など) が利用できます。

便利になった青山行政バスを、ぜひ交通系 IC カードでご利用ください。



【問い合わせ】
○交通政策課
☎ 22-9663 FAX 22-9694
○三重交通㈱ ☎ 66-3715

パブリックコメント (ご意見) 募集期間変更



広報いが 10月号 30 ページでお知らせした「伊賀市部落差別解消(第4次同和施策)推進計画(中間案)のパブリックコメント(ご意見)の募集期間を1月17日(木)から2月16日(金)必着に変更しました。

提出方法など詳しくは市ホームページをご覧ください。

【提出先・問い合わせ】 同和課
☎ 22-9689 FAX 22-9684
✉ douwa@city.iga.lg.jp

Jアラート試験放送



全国瞬時警報システム(Jアラート)の第4回全国一斉情報伝達試験のため、市内一斉に試験放送します。

【とき】 2月9日(金) 午前11時
【ところ】 市内全域

【放送内容】 (チャイム音) → 「これはJアラートのテストです」×3回 → 「こちらは広報いがです」

【問い合わせ】 防災危機対策局
☎ 22-9640 FAX 24-0444

4Rでゴミを減らしましょう



4Rとは、Refuse(リフューズ)、Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)の頭文字の4つのRのことです。ゴミを減らすためには、一人ひとりが4Rを心掛け、実践することが大切です。

◆ Refuse (リフューズ) もらわない!

- マイバッグを持ち歩いて、レジ袋を断りましょう。
- レジで入れてくれるポリ袋、包装紙なども不要な場合は断りましょう。

◆ Reduce (リデュース) ゴミになるものを減らしましょう!

- 食品は余らせないように計画的に買い、使い切りましょう。
- 野菜の皮や芯もできるだけゴミにしないで食べきりましょう。
- 洗剤やシャンプーは容器入りを毎回買わず、詰め替え用を選びましょう。

◆ Reuse (リユース) 何度も繰り返し使いましょ!

- 繰り返し使用できる容器の商品を選びましょう。
- 使わなくなった物は、必要としている人に譲りましょう。
- ガラス瓶など回収可能な容器に入った食品を購入し、容器は返却しましょう。

◆ Recycle (リサイクル) 資源として再利用へ!

- 正しく分別し、資源物として出しましょう。
- びん・缶・ペットボトル・紙類などは、きちんと分別して出しましょう。
- エコマークのある商品を選んで購入しましょう。

【問い合わせ】 廃棄物対策課
☎ 20-1050 FAX 20-2575

お薬手帳を1冊に まとめましょう

飲んでる薬や治療歴の管理ができて安心

複数のお薬手帳を持っている人は、1冊にまとめて適切な管理を行いましょう。

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673

市役所でも キャッシュレス



市では下記の窓口で証明書交付手数料などの支払いにキャッシュレス決済を利用できるようになりました。

クレジットカードや電子マネー、二次元コード決済といった多様な決済手段に対応していますので、ぜひご利用ください。

【対応窓口】

- 本庁舎 課税課・収税課・住民課
- 各支所 (伊賀・島ヶ原・阿山・大山田・青山) 窓口



【問い合わせ】

- 証明書について
 - ・住民課 ☎ 22-9645 FAX 22-9643
 - ・課税課 (市民税係) ☎ 22-9613 FAX 22-9618 (資産税係) ☎ 22-9614 FAX 22-9618
 - ・収税課 ☎ 22-9615 FAX 22-9618
- キャッシュレス決済について
 - ・デジタル自治推進局 ☎ 22-9622 FAX 22-9672

18ページの答え/ ②古川タク

昭和16年(1941)上野市(現在の伊賀市)で生まれ、大学卒業後、アニメーション作家、イラストレーターとして活動され、NHK「みんなの歌」のアニメーションや雑誌のイラスト等で活躍されています。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋

お知らせ

4月から電子図書館サービス始めます



電子図書とは、図書を電子データ化し、パソコンなどの機器を使って、紙の図書と同じように読書を楽しむことができる図書です。

4月から上野図書館で、パソコンやタブレット、スマートフォンなどからインターネットを通じて電子図書を検索・貸出・閲覧・返却・予約ができる電子図書館サービスを開始します。

文字を拡大したり、読みたいところ(本文の文字)を簡単に探すことができます。音声読み上げや動画付きの図書もあります。

直接、図書館に行かなくても検索・貸出・閲覧・返却・予約ができますので、いつでも、どこでも気軽に本を読むことができます。

【サービス開始日】 4月2日(火)

【利用できる人】

伊賀市図書利用カードをお持ちの人
※電子図書の利用には、インターネットを利用できる環境やパソコンなどの機器が必要です。また、電子図書利用にかかる通信料は利用者の自己負担となります。

【問い合わせ】 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999

春季全国火災予防運動



「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

【とき】 3月1日(金)~7日(木)
建物火災の大半を占める住宅火災のほとんどが、ちょっとした気の緩みや不注意から起きています。

春先でもコンロやストーブが原因の火災が多発します。コンロやストーブの近くに燃えやすいものを置かない、コンロから離れるときは火を消す、ストーブの火をつけたまま給油しないなど、火の取り扱いに注意しましょう。

【問い合わせ】 消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111

世界とつながる写真展 ~インド編~



インドの人々や風景を映した写真を展示します。

【とき】 3月8日(金) 正午~
20日(水・祝) 午後5時

【ところ】 ハイトピア伊賀
5階展示ギャラリー



【問い合わせ】 伊賀市国際交流協会
☎ 070-4455-4900
✉ mie-iifa@ict.jp

伊賀市役所 本庁舎 2月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

- ◆4階市民ミニギャラリー
 - 美術の教室
 - 「アーティハル」作品展
- ◆1階玄関横
 - 伊賀市寄贈作品展示 陶器「岩上の花(3本組)」 小牧 昭夫



○いけばな(伊賀華道協会)
※都合により展示物が変わる場合があります。
※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

【問い合わせ】 美術博物館建設準備室
☎ 41-0400 FAX 22-9694

第16回 初瀬街道まつり



阿保地区の歴史的街並みで、初瀬街道まつりを行います。

【とき】 3月3日(日)
午前10時~午後3時

【ところ】 旧青山支所跡付近・初瀬街道阿保宿

【問い合わせ】 阿保地区住民自治協議会
☎ 52-2000

伊賀市・名張市 合同企業説明会



伊賀市、名張市、周辺地域の企業約70社(※2部入替制)参加予定

【とき】 3月5日(火)
【ところ】 名張産業振興センターアスパ

(名張市南町822-2)

【内容】

- 第1部:
午前9時30分~午後0時30分(受付:午前9時~)
- 求職者向け就職活動対策講座
午後0時40分~1時20分
- 第2部:
午後1時30分~4時30分(受付:午後1時~)

※1部と2部で参加企業が異なります。
※保護者にも企業情報を提供します。

【対象者】 大学・短大・専門学校卒業予定者、転職者・未就職者など

【問い合わせ】 商工労働課
☎ 22-9669 FAX 22-9695

令和6年能登半島地震 義援金受付中

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】
○本庁舎 1階ロビー
○各支所(上野支所を除く。)

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 26-3940 FAX 22-9673

スポーツの力

ちから
～する・みる・ささえる～

日頃の疲れをリフレッシュ

年末年始から一息つく間もなく毎日忙しく過ごされている人もいないではないでしょうか。そんな時におすすめのセルフマッサージと豆知識を、フィットネスインストラクターの陶山 美佐さんに伝授していただいたのでご紹介します。

人間の体には206本の骨がありますが、そのうち約4分の1が足に集中しており、全身をしっかり支える身体の土台です。足の機能が低下すると、膝、股関節、腰、肩、首と全体の骨格に影響を与えます。



足裏や足の甲をマッサージすることで血流が良くなり、身体がぼかぼかし、リラックスできます。また、脳が副交感神経を優位に働かせ、心拍数や血圧を安定させてくれると言われています。

今回は足の甲のマッサージを3つ紹介するので、一緒にほぐしていきましょう。

- ①片足のかかとでもう片足の足の甲から足指の間、指先まで押し出すように動かします。末端の血行促進を促します。
- ②かかとで親指から小指まで（5本指）の爪を踏みます。強さは痛気持ちいいくらいです。
- ③かかとを床につけ、つま先を天井に向けワイパーのように足首を左右に動かしましょう。股関節、膝関節、足首がほぐれます。

心身ともにリラックスし、忙しい毎日を乗り越えましょう！

【問い合わせ】 スポーツ振興課
☎ 22-9635 FAX 22-9694
✉ sports@city.iga.lg.jp

伊賀の歴史余話 33 冬の味覚「ひのな漬け」



長田三軒家のひのな漬けの様子

漬物は伊賀でよく食べられていて保存食で、種類も豊富です。中でも「ひのな漬け」は冬の時期に作られ、親しまれている漬物です。ひのなはかぶらの一種で、太さは親指程度です。見た目の鮮やかな緑色から「緋之菜」とも、発祥の地である滋賀県蒲生郡日野町から取って「日野菜」とも書かれます。秋頃に

収穫され、漬物に加工されます。10本程まとめて束にしてからきれいに洗い、風通しと日当たりの良い庭先に2、3日干し、しなやかになったものを米ぬかや塩と共に漬けておきます。一カ月ほど漬けて完成です。これとは別に、長期間漬けておき、に食べるものもあります。その場合は葉と共に細かい輪切りにし、塩でもんだ後に熱湯をかけてから流水で洗う工程を繰り返したものにすりごまなどを混ぜ、酢、砂糖、しょうゆで数日漬けます。酢の量やちりめんじゃこを加えるなど、それぞれで少しずつ異なる家庭の味になります。かつては東柘植村や河合村、小田村など、伊賀地域の各村で大きなたるにたくさん漬けられており、昭和の初め頃には地域の女性らが総出で漬け込む作業を行っていました。できあがったひのな漬けは、大阪や京都、名古屋などの周辺都市に出荷され、村の貴重な収入源となっていました。

写真は昭和初期に行われたひのな漬けの様子です。中央に写る札には「長田村三軒家婦人会日之菜漬作業」と書かれています。大量のひのなが束になっており、たるに詰め込んでいく様子が写っています。村総出の行事だったことがうかがえます。

文化財課歴史資料係
☎/FAX 41・2271

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

多面的な視点で物事を見る ー総合政策課ー

国の総合戦略では、新たな視点における横断的な目標として「多様な人材の活躍を推進する」ことを掲げており、市でもこの目標にあわせて、「誰もが居場所と役割を持ち活躍できる地域社会をめざす」ためさまざまな施策を進めています。

当課では、これらの目標を含む、めざす市のすがたの実現に向け、さまざまな施策に対して、市民の皆さんが普段の生活で感じていることを聞くために、毎年度末に伊賀市まちづくりアンケートを行っています。このアンケートは、市内在住、在勤、在学、または市外に在住で伊賀市に関わりがある満18歳以上の人を対象に、普段の生活で感じていること、気づいたことや、市の施策に対する満足度・参画度などを聞くものです。

性別や年代、居住地域などの属性に関する設問は、それぞれの施策に対する分析を行うために、これま

で必須回答としていました。しかし、「回答したくない人への配慮も必要では？」というご意見をいただいたことで、回答する人への配慮が不足していたことに気づき、回答する・しないを選べるように変更しました。

人は、自分が見えている範囲で物事を捉え、行動しがちです。「問いかける側の視点だけで物事を捉えるのではなく、回答する人の視点で考える。つまり、多面的な視点を持つことが大切だ」ということを学びました。

これからは常に多面的な視点で物事を考え、その本質を的確に捉えて行動できる力をつけていけるよう努力を続けていきます。そして、物事を自分の問題として捉え、きちんと認識していくために、これからも人権学習などを通じて学び続けていきたいと思えます。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

伊賀 IGAMONO セレクション No.46

【問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

あずきとうふ 小豆憧風

伊賀の郷土料理と言えば、一番に豆腐田楽が挙げられますが、小豆憧風は“大豆の豆腐”に対して“小豆のお菓子版豆腐”というコンセプトのもと、豆腐の食感に見立て開発した葛羊羹です。でっち羊羹の寒天食感に対して、なめらかさが際立っている葛でんぶん系の食感が評判となり、和菓子業界において「とうふ菓子」という新たなジャンルの元となりました。主原料には北海道産の小豆を用い、それに本葛粉とタピオカ粉をブレンドしています。



株式会社桔梗屋織居 代表取締役 中村 伊英さん

藤堂高虎が築いた伊賀上野城下開府の江戸時代より、御用菓子商としてのれんの続く唯一の老舗です。以来、400年を越える年月の間、伝統的かつ希少な和菓子技法を今に伝え、全国の茶人・文人からご愛顧いただいています。当店は、和菓子はもちろんのこと、洋菓子においても職人の手で一か

ら丹精込めて丁寧に作り上げ、真心を大切に販売しています。伊賀の歴史・文化にその材をとり、伝承と創意工夫をこらした菓子から、時代を越え伊賀の風土に生きるお菓子をお届けしていきます。

(株)桔梗屋織居 ☎ 21-0123



3月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 14日(木) ② 26日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 3/7 8:30 ~ 受付 ② 3/19 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	19日(火)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(3/18) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	13日(水)	13:00 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(2/26 ~ 3/8) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	13日(水)	13:30 ~ 15:30	本庁舎 2階相談室3	住民課	22-9638
人権相談(人権擁護委員)	21日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	27日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間(2/29 ~ 3/25) ※先着5人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	6日(水) 15日(金)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための行政書士相談 ※予約制	10日(日)	9:30 ~ 12:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(3/6) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	27日(水)	14:00 ~ 17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所	24-8076
健康相談	22日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	21日(木) ※予約制	13:30 ~ 15:00	伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電話	相談内容	問い合わせ	電話
消費生活相談	住民課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こども未来課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談			人権相談	人権政策課	22-9683

図書館だより



《問い合わせ》 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999



司書のおすすめ

■絵本

『ともだちのなまえ』
内田 麟太郎/作、はしもと みお/彫刻・絵
イグアナが一匹だけで暮らす小さな島に、羽をいためたカモメが落ちてきました。イグアナは、傷ついたカモメのお世話をし、しばらく一緒に時を過ごすのですが…。彫刻家はしもとみおが作成した彫刻と絵が組み合わさった、詩情あふれる絵本です。



『ひこうきのろう』
パイロン・バートン/さく、なかがわ ちひろ/やく
『ポコタのきのみ』
しもかわら ゆみ/作

■一般書

『名画と建造物』
中野 京子/著
『人生が変わる1日1つ断捨離』
やました ひでこ/著
『元伊勢・倭姫命を訪ねて』
川村 一代/著、櫻井 治男/著



■児童書

『みんなで描こう! 黒板アート』
すずき らな/著
子供の科学編集部/編
『紙の子ビーゴのぼうけん』
北川 佳奈/作
さはら そのこ/絵
『こども資源マップ』
柴田 明夫/監修、バウンド/著



図書館(室)からのお知らせ

◆いろんなコトバでえほんをたのしもう

日本語や外国語で、おはなし会を行います。

【とき】

2月10日(出) 午前10時30分～

【ところ】

上野図書館 2階視聴覚室

【問い合わせ】 上野図書館

◆阿山図書室閉室のお知らせ

公共施設最適化計画並びに「道の駅あやま及び周辺公共施設敷地におけるエリアマネジメント事業」の進捗に伴い、令和6年3月末をもって阿山図書室は閉室します。

4月以降の図書の返却は、阿山支所に設置する返却用のブックポストをご利用ください。今後のサービス内容については、後日ホームページなどでお知らせします。

2月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
8日(木) 10:30～	上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)
10日(土) 10:30～	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
17日(土) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
19日(月) 10:00～	西柘植地区市民センター小ホール	絵本の時間(お話の国アリス)
20日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
21日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森(よもよも)
24日(土) 10:30～	上野図書館	えほんの泉(kikoきこ)
28日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会

上野総合市民病院だより

◆在宅支援チーム

急速な核家族化により、高齢夫婦のみや一人暮らしの世帯が多くなっています。このため入院中の患者さんが在宅への復帰を希望しても、身体機能や動作能力が十分ではない場合や、家族の支援や福祉サービスが十分受けられないため、施設入所を余儀なくされることがあります。

当院では在宅復帰をめざす患者さんに対し、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床工学技士、社会福祉士、理学療法士で構成した在宅支援チームがサポートを行っています。

チームは定例の症例検討会に加え、特に退院支援の必要度が高い患者さんには臨時の検討会を行っています。地域包括ケア病棟に入院中の在宅復帰を希



望する患者さんを中心に、患者さんや家族からの聞き取り内容を踏まえて、自宅で生活できるよう各スタッフが把握している情報を交換し、課題の解決に向けた話し合いをしています。それをもとに各職種が退院後を見据えた支援を行い、在宅復帰を円滑に進められるようにしています。また、在宅復帰で終わりではなく、退院後も安心して生活していただける支援を心がけています。

在宅復帰に向けて、ご希望やお困りごとなどがありましたら遠慮なくご相談ください。今後も一人でも多くの入院患者さんが在宅復帰できるよう、チームとして研鑽に努めていきます。

(リハビリテーション課 西川 龍)

2月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。				1 名張	2 上野	3 名張
4 岡波・名張	5 岡波	6 名張	7 岡波	8 名張	9 上野	10 上野
11 岡波	12 岡波	13 上野	14 岡波	15 名張	16 上野	17 名張
18 岡波・名張	19 岡波	20 名張	21 岡波	22 名張	23 上野	24 上野
25 岡波	26 岡波	27 上野	28 岡波	29 名張		

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。
※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急（重症）の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

名張市立病院 ☎ 61-1100

岡波総合病院 ☎ 21-3135



◎伊賀市応急診療所（一次救急）

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上之庄 1700-1 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。

※各種感染症検査（インフルエンザ・新型コロナウイルスなど）は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内（24時間）

伊賀市の人口・世帯数 ○総数 85,954人 ○世帯数 40,564世帯
令和5年12月31日現在 ○男 42,310人 ○女 43,644人

広報いがをスマホでチェック



マチイロ

